44-278-0803

mont·bell

＃1124313

H.C. 3wayフラッシュライト

ハイパワーLEDライト	携帯電話充電器	AM/FMラジオ

＜取扱説明書＞

ご使用の前にこの説明書をよくお読みいただき、
ご使用方法等の確認をしてください。
なお、ご不明な点などございましたら、販売店もしくは
弊社カスタマー・サービスまでお問い合わせください。
この説明書は大切に保管してください。

仕様

通話時間（約3分充電時）	内蔵蓄電池：3.6VNi-MH電池
約4～15分	受信周波数：FM76～92MHz
ラジオ受信時間（約1分充電時）	AM530～1600KHz
約15分	光源：0.5Wハイパワーホワイトled×1
ライト点灯時間（約1分充電時）	照射可能距離：30m
約30分	サイズ：約180×64×59mm
	重量：310g
	素材：ABS樹脂

株式会社モンベル　本社　〒550-0013 大阪市西区新町1-33-20
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544　フリーコール：0088-22-0031
モンベルホームページ　http://www.montbell.com

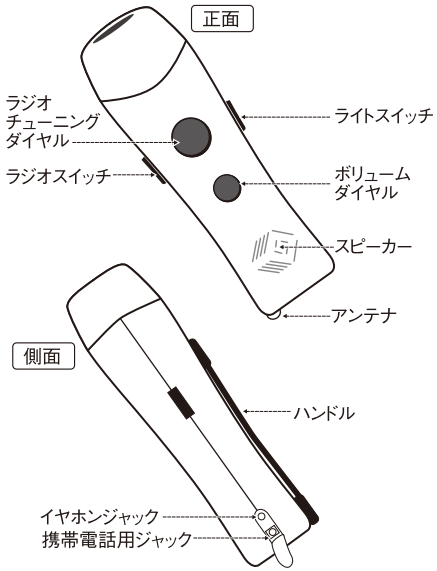
⚠警告

- 本商品の携帯電話充電機能は、屋外や非常時など、電源の供給が困難なときの一時的な充電を想定して企画開発しています。日常的な充電には絶対にご使用にならないでください。
- PHSや、一部の携帯電話（ノキア、モトローラ、サムスンなどの海外製）の充電にはご使用いただけません。
- 長く充電すると熱が発生します、ご使用中に異常な音を発したり、本体又は携帯電話が熱くなった場合はただちにご使用を中止してください。また、発熱・破損などのおそれがありますので、本商品の分解・改造や内蔵電池の交換、衝撃を与えたり、ケーブル類を無理に差し込むなどの行為は絶対に行わないでください。
- 本体内部に水が入るとショートや絶縁不良による発熱、感電、故障につながるおそれがありますので、雨の中や水がかかりやすいところでのご使用はおやめください。
- 携帯電話充電用コネクタを間違えて充電すると、携帯電話がショートしたりメモリーが消失することがあります。接続の際は、「コネクタ形状・接続の警告」を参照の上、必ず正しくご使用ください。間違って接続して破損またはメモリー消失等の際は弊社では一切の責任を負いかねます。

⚠注意

- 製品には万全を期しておりますが、ご使用前に正常に動作することをご確認ください。
- 充電の効率が悪い場合は、充電（手回し）、放電（電池を使い切る）を数回繰り返すと回復します。ハンドルを早く回す（3回転/秒）ことでも改善します。
- 充電池の性能を保つため、月1回目安に充・放電を行ってください。
- 本商品は、小さなお子様の手の届く場所や、高温多湿の場所を避けて保管してください。
- ハンドルを回す際には、手または爪を傷つけないようにご注意ください。
- 必ず携帯電話の電池パックをセットした状態で充電してください。電池パックをはずした状態でご使用されますと、故障の原因となります。
- 本商品は充電量が低下した携帯電話の補充電用です。充電直後や満充電でのご使用はお控えください。
- 携帯電話の電池パックが古い、または故障の場合は、本商品による充電はできません。新しい充電パックと交換してください。また電池残量がゼロの場合で充電が難しい時は、純正のAC充電器で充電してからご使用してください。
- ほとんどの携帯電話では、接続後すぐに通話可能となりますが、一部携帯電話では、数分間充電してからでないと通話や表示できなかったり、充電ランプが点灯しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。
- 本商品による携帯電話の充電状態は携帯電話の電源を一旦入れ直してから、携帯電話の液晶画面の表示でご確認ください。

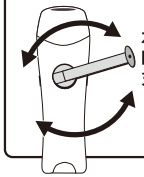
各部の名称



充電方法

ハンドルを、1秒間に2～3回転（少し抵抗を感じるくらい）のスピードで回して充電します。

※ハンドルをゆっくり回しすぎると充電能力が十分に発揮できません。また、早く回しすぎると本体故障の原因となります。



左右どちらに回しても充電可能

⚠警告
過充電の恐れがありますので、10分以上の充電は行わないでください。

ハンドル回転中のみ充電可能

携帯電話の充電

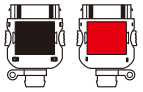
1. お使いの携帯電話に適したコネクタを選びます。
2. 充電ケーブルのプラグを本体に接続し、コネクタを携帯電話と接続します。
3. ハンドルを回して充電します。約3分の充電で4～15分程度の通話が可能です。

10分以上の充電は行わないでください。

※通話時間はお使いの携帯電話によって異なります。
（上記の時間は目安とお考えください）

⚠警告　携帯電話充電用コネクタ形状・接続について

あらかじめ形状を確認し、お使いの携帯電話に適したコネクタをお選びください。また、コネクタを差し込む際は確実に接続してください。無理に差し込むと破損するおそれがあります。無理に差し込んで破損した場合には一切の責任を負いません。

DoCoMo-mova SoftBank-PDC TU-Ka	au-CDMA au-WIN	DoCoMo-FOMA SoftBank-3G
		

コネクタの表裏の向きを間違えて充電するとショートしたりメモリーが消失する恐れがあります。

特にDoCoMo-mova・SoftBank-PDC・TU-Kaコネクタは表裏ほぼ対称な形状になっているため、右に記載の各機種による接続方向適合表ご確認の上、必ず正しい向きでご使用ください。メモリー消失等については弊社では一切の責任を負いかねますので、**登録内容の控えをお取りになることをおすすめいたします。**

DoCoMo-mova・SoftBank-PDC・TU-Kaの適合表

黒文字記載の電話機は、コネクタの黒色シールが電話機の表面を向き、赤文字記載の電話機は、コネクタの赤色シールが電話機の表面を向く様に差し込みます。

DoCoMo-mova		SoftBank (vodafone) -PDC		TU-Ka
松下 P506iC Ⅱ /iC P505iS～503i P253iS (Lechiffon) P253i～251iS P213i (prosolid) P211i～210i	ソニー SO506iC SO213iWR (RADIDEN) SO506iS/i (premini Ⅱ S/ Ⅱ) SO505iS～503i SO212iS～210i	サンヨー V401SA J-SA51 J-SA06～03	ケンウッド J-K51 J-K31 J-K05～04	サンヨー TS41 TS31 TS11
国際電機 KO210i	NEC N506iS Ⅱ～506i N505iS N505i～503i N253i～251i N211iS～210i	東芝 V501T V602T～V601T	シャープ 201SH V604SH～601SH V501SH V403SH～401SH V302SH～301SH J-SH53～51 J-SH09～06	三菱 TT11
ソニー premini SO213iS SO213i		松下 J-P51		松下 TP11
富士通 F506i～503i F672i～671i F212i～210i F671iS F661i F251i	三菱 D506i～503i D253i～251i D251iS D253i WM D211i	東芝 304T V604T～603T V502T V401T V303T～301T J-T51 J-TO10～05	デンソー J-D31 J-D03	東芝 TT51 TT41 PT32 TT32～31 TT22～21 TT11
日本無線 R692i～691i R211i	シャープ SH506iC SH505iS～505i SH252i～251i	三菱 V401D～301D V102D～101D J-D31 J-D08～04	パイオニア J-PE03 Ⅱ	京セラ TK51 TK50 (Tu-Ka S) PK23 TK41～40 TK31 TK23～21 TK12～11
			NEC V601N J-N51 J-N05～03 Ⅱ	

蓄電時はハンドル回転なしで使用可能

AM/FMラジオの使用

1. アンテナを引き出し、ボリュームダイヤルを時計回りに回すと、ラジオがオンになります。さらに右に回すと音量が大きくなります。
2. ラジオスイッチでAMまたはFM放送を選んでください。
3. ラジオチューニングダイヤルを回して選局します。
4. ボリュームダイヤルを反時計回りに、カチっと音がするまで回すとラジオの電源が切れます。

約1分の充電で約15分のラジオ放送受信が可能です。

※イヤホンをご使用することもできます。
※受信がうまくいかない時はアンテナの角度を調節してください。
※放電しますので使用後はスイッチをオフにしてください。

蓄電時はハンドル回転なしで使用可能

LEDライトの使用

1. ケーブル類は必ず取り外してください。
2. ライトスイッチをONにするとライトが点灯、OFFにすると消えます。

※スイッチをオフにしてハンドルを回すと蓄電します。
※内蔵蓄電池の充電残量がゼロの場合はハンドルを回して充電してください。
※放電しますので使用後はスイッチをオフにしてください。